



# たかずやの里通信

令和5年度 - 第3号 -

…発行日…  
令和6年1月1日  
…発行人…

児童養護施設 たかずやの里

伊那市東春近7000-8

TEL 0265-72-6456

FAX 0265-72-7607

ホームページ

QRコード ⇒



URL [www.janis.or.jp/users/takazuya03/](http://www.janis.or.jp/users/takazuya03/)

## ふれあいまつり

10月15日に第24回たかずやふれあいまつりを開催しました。

今年のテーマは

「あたたかさやすらぎ 心のふるさと」  
～昔も今もこれからも～

でした。あいにくの雨天でしたが、400名以上のたくさんの方々が来場してくださり、大いに盛り上がりを見せました。

ステージ発表・遊びの広場・模擬店・展示などを大勢のボランティアの方々のご協力により大成功に終わりました。

お越しくださった皆様方、ありがとうございました。



## 風船に夢をたくして

ふれあいまつりの一環として、11月23日午前10時から、ショートメッセージをくくり付けた風船を青空に放ちました。

ショートメッセージのテーマを

「希望の旅路 ～未来へ願うみんなの想い～」  
として、みんなで願いを込めました。

後日、福島県から風船が届いたとの連絡があり、大変驚きました。

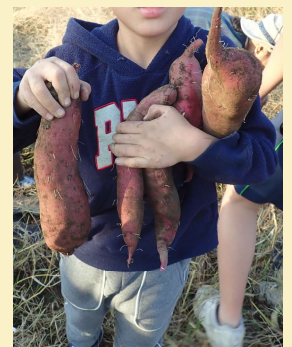


## さつま芋掘り

たんぼぼユニット（幼児ユニット）では、今年も畑でさつまいもを育てました。さつまいものつるをみんなで引っ張り、大きな尻もちをつけて大笑い！泥だらけになりながら収穫を頑張りました！

小学生から高校生の男の子たちもお手伝いをしてくれて楽しい雰囲気の中で収穫ができました。

自分たちで収穫したさつまいもは格別においしかったです♪



## 移転から10年

令和5年1月、4月、8月、11月の4回に渡り信濃毎日新聞紙上でたかずやの里が紹介されました。その折々の施設内の様子、子どもや職員へのインタビューなどが記事となっていました。

たかずやの里は富県から東春近へ移転して10年が経とうとしています。移転新築には多額の支援が必要で個人、企業、各種団体、上伊那8市町村など大変多くの方々からのご支援やご協力により今があります。

皆様のご厚意にどのようにお返しができるのかと考えた時、今のたかずやの里の姿を広く皆様にお伝えすることではないかと考え取材を受け入れることにしました。この「たかずや通信」も同様な意味を持っています。

改めて皆様にご感謝を申し上げますとともに、当施設の活動にご理解をいただきますようお願いいたします。

施設長 菅 雄峰



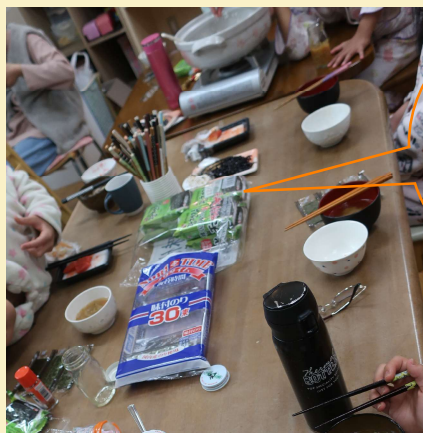
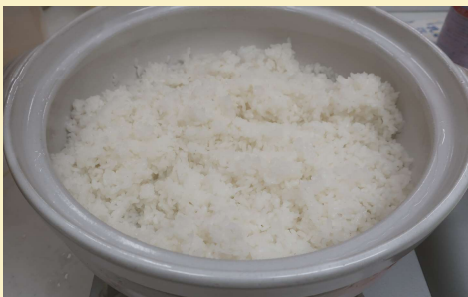
## 新米を味わう会

11月15日の夕食の時間に「新米を味わう会」を開きました。新米は土鍋で炊いて、昆布、お茶漬け、鮭フレーク、明太子、なめ茸などのおかずと豚汁を用意しました！

6月の田植えから始まり脱穀まで自分たちで頑張り育てたお米は、とても美味しかったです！いつも食べているご飯の量の2倍ほどを食べる子どももいて、みんなお腹いっぱいになりました。

たんぼ係の職員から「お米クイズ」を出してもらい、お米について知る機会にもなりました。

子どもたちが、また来年もお米を育てたいと思える良い会になったと思います。



様々なおかずをお供にモリモリと食べました。

## ほのぼのエピソード

食器を拭く仕事を手伝ってくれた時に、「しっかり拭けてないよ、拭いてよ」と伝えると、「風邪ひいちゃうから？」と可愛いことを言っていました。

いきなり背後からドンッと抱きついてきたので、「むち打ちになるといけないからやめてね」と言うと、お腹を触りながら「もうムチムチじゃん」と言われてしまった。

夕飯がお好み焼きの日。たんぼぽユニットで、「お好み焼き作ろう！」と言うと、「呼び捨てしちゃだめだよ！」と注意されました。

幼児さんの寝かしつけの際、職員がトントンして途中で止めると、「お名前は何ですか？トントンしてください」と言ったそうです。

自由遊びの後、幼児のあごに黒い汚れがついていたため声をかけると「まっくろくろすけがいた」と言っていました。

中学生が部活から帰って来て小学生が「おかえり」と声をかけようとしていたところ、間違えて「ただいま」と声をかけていました。

施設紹介動画をご覧ください。

<https://takazuyanosato.wixsite.com/recruit/施設紹介動画>

QRコード →



## 里親について

里親には4種類あり、養育里親、専門里親、親族里親、養子縁組を希望する里親となっています。

里親制度は子どもに温かい愛情と正しい理解をもって家庭的な環境のなかで養育するものです。それぞれ違いがありますが、子どもたちは里親宅を安心して過ごす場として日々の生活を送っています。里親について興味がある方は、たかずやの里の里親支援専門相談員が詳しくご説明をさせていただきます。お気軽にお問合せください。